

2月23日(土)

第2・3会場

9:05~10:35

2階中会議場

トラブルケースカンファレンス

【概要】

第4回植込みデバイス関連冬季大会で企画された「トラブルケースカンファレンス」はご参加頂いた多くの先生方から好評価を頂きました。第5回大会においても大会長である中島博先生のご配慮により第2回目のトラブルケースカンファレンスのセッションを企画して頂きました。

デバイスにおけるトラブルの原因には、植込み手術に関連するもの、設定や機能に関連するもの、電磁干渉(EMI)など外部からの影響に関連するもの、さらにはデバイス植込み患者に対するinformed consentやデバイス植込み患者に伴う社会的な問題に関連するものなど様々なものがあります。プログラマー上での対応で解決できる場合は植込み患者に大きな不利益をもたらすことはありませんが、植込み手術に関連するものは植込み患者の不利益につながります。またデバイス植込みの適応、植込みの方法やそれに伴う合併症、EMIや植込み後の生活に関連する問題などについては他の疾患の治療や手術以上に詳細なinformed consentを行わないと、説明不足からくる植込み患者とのトラブルもあり、お互いの信頼関係に大きな問題が生じます。

我々が取り扱っている植込みデバイスは、患者にとっては生涯共にするものであり、一旦植込んでしまうとよほどのことでない限り取り出すという選択肢は存在しません。よってできるだけトラブルを起こさないようにする必要があります。すでに解決済みのトラブルもありますが、未だに解決していないものや減少していないトラブルが存在するのも事実です。そこで昨年同様にデバイス植込みで起こりうるトラブルを出し合い、トラブルを起こさないようにするにはどうすればよいか、起こった場合どのように対処すればよいかについて討論したいと思います。

〔座長〕 森本 大成 大阪医科大学外科学講座胸部外科
副島 京子 杏林大学医学部循環器内科

TB-1. VFのunder sensingによりICD設定に苦慮した閉塞性肥大型心筋症の1例

新東京病院循環器内科 ○中神理恵子, 岩佐 篤, 藤原 堅祐,
安倍 紘嗣

自治医科大学附属病院循環器内科 三橋 武司

TB-2. 運動時の両室ペーシング後に限り出現するT波オーバーセンシングによりペーシング抑制を認めた1例

東広島医療センター医療機器管理室 ○森末 明彦, 中下 清文, 峠崎 純一,
藤井 美弥
東広島医療センター循環器科 原 幹, 城 日加里, 小野裕二郎,
柳原 薫

TB-3. 難治性LQT3に対する心嚢内ICDリード植込みを施行した小児例

横浜市立大学附属病院小児循環器科 ○岩本 眞理, 市川 泰広
横浜市立大学附属病院心臓血管外科 益田 宗孝

TB-4. 心不全コントロールに難渋した筋ジストロフィー患者に対してCRT-P upgradeを施行しえた1例

榊原記念病院循環器内科 ○宮澤 一雄, 井上 完起, 矢川真弓子,
山下 美光, 梅村 純
榊原記念病院小児循環器科 西村 智美, 上田 知実, 谷崎 剛平,
朴 仁三

TB-5. ペースメーカ植込み時の血管穿刺時にガイドワイヤーが操作困難となった1症例

十字会野島病院内科 ○宮崎 聡
日本医科大学多摩永山病院内科・循環器内科 井川 修

TB-6. デバイス外来における1時間以上のクレームを訴えられた3症例から学ぶ

筑波大学附属病院看護部 CDR (IBHRE) ○梅津 努, 安島良輝子, 助川みや子
筑波大学附属病院医療機器管理センター 縮 恭一
筑波大学附属病院循環器内科 山崎 浩, 五十嵐幸夫, 関口 幸夫,
青沼 和隆